

2025年度

医療通訳養成講座 募集要項

開講言語

英語・中国語・ベトナム語

(土曜日開講)

東京外国語大学

多言語多文化共生センター

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1

電話 042 (330) 5867

e-mail tc-jimu@tufs.ac.jp

協力 東京科学大学 (旧東京医科歯科大学)

## 本講座の趣旨

在留資格の拡大とともに多くの外国人が日本で暮らすようになり、観光や医療機関受診などを目的として訪日する外国人も増えています。それとともに医療の現場における通訳の重要性が、医療安全という観点からも認識されています。一方、医療機関では新型コロナウイルスによるパンデミックを経て、対面通訳だけでなく遠隔通訳も多用されるようになり、通訳者には医療に関する専門知識や通訳倫理、異文化理解のほかにも通訳形態による配慮や知識も必要とされるようになりました。このように医療通訳を取り巻く状況は変化しています。

この講座は、医療の現場で必要とされる専門知識と、外国語及びコミュニケーションの知識を、各々を専門とする東京科学大学（旧東京医科歯科大学）と東京外国語大学とが連携することで提供し、異なる言語と文化の間に立って医療従事者と受診者との的確なコミュニケーションを担うことのできるスペシャリストを養成することを目的としています。修了者は、日本在住の外国人の医療機関受診の場面でも、訪日外国人の医療機関受診にも対応し、チーム医療の一角を担う人材として活躍することが期待されます。

本講座は、学校教育法で定められた履修証明プログラムとして開講されます。

2025年度につきましては、以下の要領で受講生を募集します。

## カリキュラム

	1 限 (11:00～12:30)	2 限 (14:00～15:30)	3 限 (15:45～17:15)
春学期	医学概論Ⅰ*	通訳概論	医療通訳Ⅰ
秋学期	医学概論Ⅱ*	多文化共生基礎	医療通訳Ⅱ

\* 「医学概論Ⅰ」「医学概論Ⅱ」は、各15回の内、10回（予定）は東京科学大学提供によるオンデマンド配信となります。オンデマンド配信の授業は、配信期間中のご都合のよい時間にご受講いただけます。

\* 「医学概論Ⅰ」「医学概論Ⅱ」の授業時間は、リアルタイム講義実施時の授業時間です。

\* 「医学概論Ⅰ」「医学概論Ⅱ」は、各学期1回の病院（東京科学大学湯島キャンパス）での実習を含みます。

開講日 春期間 2025年4月12日～ 8月2日の毎週土曜日（5/3は休講日）

病院実習予定日 2025年8月2日（土）

秋期間 2025年9月6日～12月20日の毎週土曜日（休講日はなし）

病院実習予定日 2025年12月20日（土）

\* 実習日は他の授業は行いません。

\* 実習日は予定であり、病院の都合などにより変更となることがあります。

## 学修成果の認定及び履修証明書の発行

本講座は履修証明プログラムとして開講されており、全ての科目で成績評価がC以上であった受講者には、学校教育法に基づく履修証明書を交付します。更に、各科目15回の授業のうち、すべての科目で12回以上授業へ出席し、かつ「医学概論Ⅰ・Ⅱ」および「医療通訳Ⅰ・Ⅱ」のすべてにおいてAの成績評価を受けた者には、履修証明書と併せて、医療通訳養成講座修了証を発行します。

また修了証を取得した方のうち、希望者を「医療通訳養成講座修了生」として登録し、医療関連機関から依頼があった際に、医療通訳として紹介をします。

本プログラムは、学生を対象とした学位プログラムとは異なり、単位や学位が授与されるものではありません。

## 出願の前に

講座内容をホームページ又はチラシによりご確認の上、ご出願ください。

全講座オンライン講座\*を基本としますが、各学期1回の病院（東京科学大学湯島キャンパス）での実習があります。

出願申込後および受講開始後に、オンライン講座、実習への受講ができなくなった場合でも、検定料、受講料の返金はできませんので、ご注意ください。

\* オンライン講座とは

ご自宅からインターネットに接続されたパソコン、タブレットなどを使い受講いただきます。オンライン講座には、リアルタイムで受講いただくものとご自身で時間を調整して受講いただくオンデマンド配信によるものがあります。なお、受講にあたっては、適切なシステム環境（本要項に記載の「システム環境の準備」の項を参照）をご準備いただく必要になります。

## 受付期間

2024年11月1日（金）10:00～2024年12月22日（日）23:59

## 出願資格

原則として大学を卒業した方\*で、日本語の高度な運用能力に加え、開講言語のうちのどれか1言語について、高度な運用能力があること。なお、日本語

を母語としない者の日本語能力については、国際交流基金と財団法人日本国際教育支援協会が運営する日本語能力試験のNIを所持していること。

また、病院（東京科学大学湯島キャンパス）実習日に実習に参加できること。

\*学校教育法第九十条第一項の規定により大学に入学することができる者であれば、大学を卒業していない方であっても、ご提出いただいた願書等の情報を基に出願資格を判断します。

## 開講言語

英語、中国語、ベトナム語

## 募集人員

上記3言語 合わせて30名程度

## 試験日・試験場

一次審査（書類審査）：2025年1月14日（火）～1月17日（金）

二次審査（筆記・口述試験）：2025年2月9日（日） オンラインにて実施

※一次審査として書類選考を行い、その結果を受験者全員へ通知します。

書類審査通過者（一次審査合格者）を対象に、二次審査を実施します。

## 検定料（一次審査合格者）

二次審査（筆記・口述試験） 6,000円

納付期限：2025年1月31日（金）までに着金するように振り込んでください。

振込先：三井住友銀行（0009）東京第一支店（931）普通口座

口座番号 9796117 口座名義 「国立大学法人 東京外国語大学」

〔注1〕 振込手数料は本人負担となります。

〔注2〕 検定料の振込を期限までに確認できない場合は、出願を取り消します。

〔注3〕 一度納付された検定料は、原則払い戻しができません。

## 合格発表

一次審査（書類審査）：2025年1月24日（金）

二次審査（筆記・口述試験）：2025年2月21日（金）

いずれも、合否の通知は電子メールで行います。

[注1] 発表日は予定であり、都合により発表が前後することがあります。

[注2] 電話等による合否の問い合わせには応じません。

[注3] 発表予定日を過ぎても連絡がない場合は、お問い合わせ先に連絡してください。

[注4] 書類選考、筆記・口述試験の成績・評価については一切開示しません。

[注5] 二次審査合格者には、受講料振込に必要な書類等を送付します。

## 受講料

合格者は下記の日時までに着金するように振り込んでください（前納）。

受講料：297,000円（年間/税込み）

納付期限：2025年3月14日（金）

[注1] 振込手数料は本人負担となります。

[注2] 振込先等については、合格者に発送する書類に同封します。

[注3] 期限までに振り込みのない場合は、受講を辞退したものとみなします。

[注4] 分割払いは原則として認めません。

[注5] 一度納付された受講料は、原則払い戻しができません。

[注6] テキスト代が別途かかります。

## 注意事項

・提出書類は一切返却しません。

・辞退者があった場合の取り扱いについて

辞退者があった場合には、繰り上げて合格になる場合があります。

・履修生の身分について

履修証明プログラムは、社会人等の学生以外の者を対象として開設するもので、大学に学生として在籍し、所要の単位を修得して学位を取得するための学位課程とは異

なります。東京外国語大学の学生としての身分は付与されません。

・録音・録画・写真撮影

オンラインで行われる授業の様子を出席者の許可なく写真に撮り、それをSNSなどで共有することや、講師の許可なく、授業の内容を録音・録画し、それを公開することは固くお断りします。また、講座内で使用するテキスト、画像、ビデオ講義の動画等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

## 講座の概要について

詳細については、以下のURLをご参照ください。

<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/>

## 出願手順

ウェブ申請フォーム (<https://forms.gle/L6PrhWBiTUELYPjR6>) でお申込みいただきます。

上記以外の方法（郵送、電話、ファックス、持込など）での受付はできません。

1. 必要情報の入力：メールアドレス、氏名、カナ氏名、生年月日、受講する言語、母語、郵便番号、現住所、電話番号、勤務先・学校名及びその電話番号（所属先がない場合は記入不要）、志望理由（600字程度）、出願資格
2. 書類の送付： 所定様式については、  
<https://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/shiho/2025.html>  
からダウンロードし、上記申請フォームから提出をすること。
  - ①願書（所定様式）
  - ②受講する言語および日本語の運用能力に関する証明書等の写し
  - ③写真1枚（上半身正面、脱帽、無背景。過去3ヶ月以内に撮影。1ファイルで3MBまで。縦320ピクセル × 横240ピクセル以上を推奨）

[注1] ①願書はタイトルに受験言語と氏名を記載すること。

[注2] ②については、次のとおりとする。

- ・日本語を母語としない者の日本語能力試験N1の「日本語能力認定書」または「認定結果及び成績に関する証明書」の写しは必須。
- ・他の書類については、任意。

- ・母語についての証明は不要。
- ・大学の卒業証明書等言語の学習歴が分かるものでも可。

「出願完了通知」は、本出願完了後の自動返信電子メールにて行います（郵送はしていません）。お申込から1日過ぎてもメールが届かない場合は、必ずお問合せ下さい。

## 出願上の注意

### 1. 出願締切

所定の出願期間内にお申込ください。ウェブのみの受付となるため、期間を過ぎると出願することができなくなります。ウェブ以外の方法で、出願をすることはできません。必ず、期間内にご出願ください。

Google のサービスをご利用できない国/地域にお住まいの方は、2024 年 12 月 16 日（月）までに、【tc-jimu@tufs.ac.jp】までご相談ください。

### 2. 検定料、受講料について

分割払いは出来ません。また、一度納入された検定料、受講料は、原則払い戻しができません。「オンライン講座」を受講するにあたり必要なシステム環境や準備、および講座内容をよくご確認の上、お支払い願います。

また、受講生側の事情でインターネット接続が切れて受講できなくなった場合でも、受講料は返金しません。

### 3. メールドメインの設定について

携帯メールアドレスを入力いただく場合には、「tc-jimu@tufs.ac.jp」からのメールを受信できるように設定してください（迷惑メールに振り分けられてしまわないようご注意ください）。

### 4. その他

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は「個人情報の保護に関する法律」「国立大学法人東京外国語大学個人情報保護規程」に基づき、

①願書受付、②審査実施、③合格者発表、④受講手続、⑤講座運営、⑥出願者分析とこれに付随する業務を行うために利用します。なお、受講生ご本人から同意をいただくことなく、個人情報を第三者へ開示・提供することはありません。

## 休講・補講

・講師の都合および講座主催者側の通信・機器トラブル\*により休講となった場合には、原則として補講を行います。天災等の事情により、やむを得ず休講となる場合は、原則として補講を行いません。

\* 連続して30分以上配信できなかった場合

・受講生側の事情でインターネット接続が切れて受講できなくなった場合の補講は行いません。

・休講・補講のお知らせは、「Google Classroom」のストリームへの掲載によりご連絡します。電子メールや電話でのご連絡はいたしません。必ず「Google Classroom」のストリームにてご確認ください。

## システム環境の準備

受講にあたり以下のシステム環境が必要となります。

各自、環境の準備と確認をお願いします。

(機器・Wi-Fi等の貸し出しは行いません。また、両大学の施設は利用できません。)

1. パソコンなどの端末
2. マイク (内蔵または外付け)
3. ウェブカメラ (内蔵または外付け)
4. スピーカー または イヤホン/ヘッドホン
5. プリンター
6. インターネット環境

## 1. パソコンなどの端末

- デスクトップパソコン、ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれか

### ■端末別の動作環境

	PC	タブレット	スマートフォン
授業視聴	○	○	○
配布資料閲覧	○	○	△※
課題提出	○	○	×※

※画面が小さく配布資料などが見づらい点や課題提出ができないことから、パソコンやタブレットでの受講を強くおすすめします。

## 2. マイク

PC 内蔵のマイク、USB ヘッドホンマイク、プラグ形式ヘッドホンマイクのいずれか

## 3. ウェブカメラ

PC 内蔵のカメラ、外付けカメラ、モバイル端末のカメラのいずれか

※授業は基本的に、不正防止のためビデオは ON、マイクは OFF(ミュート)での受講を条件とします。

## 4. スピーカー または イヤホン/ヘッドホン

PC 内蔵のスピーカー、外付けのスピーカー、イヤホン/ヘッドホンのいずれか

マイク付きヘッドフォンセットの場合、音声をクリアに聞く・話すことができます。

## 5. プリンター

サイトトランスレーションの演習で使用する予定です。

## 6. インターネット環境について

「オンライン講座」のご受講はインターネットに接続する必要があります。医療通訳養成講座の「オンライン講座」ではリアルタイムで授業を配信する相互通信のため、通信が遅くなったり途中で切れたりしないよう、通信環境がとても重要となります。そのため快適かつスムーズな受講には、「光回線」などの比較的通信速度が安定した有線接続サービスをおすすめします。

※インターネットの接続が切れて受講できなくなった場合でも、受講料は返金しません。

- モバイル通信（LTE など）の場合は通信容量を気にせずに使える「定額・無制限」のプランやモバイルルーターなどを使用して「Wi-Fi」での接続をおすすめします。
- 「通信プラン」を必ずご確認ください。「オンライン講座」は通信量が膨大となるため、ご契約のプランによっては通信量に制限がかかり通信速度が遅くなり、料金が高額になる恐れがありますので、必ずお申込前にご契約の「通信量」に関してご確認願います。プランの契約内容によっては通信量の超過分支払いが発生する場合がありますので定額・通信量無制限のプランを推奨します。通信料は受講者負担となります。
- インターネット回線の速度と安定性が充分でないと、動画再生の際に映像・音声途切れる、再生エラーになる、低画質で再生されるなどの不具合が発生します。
- 通信環境は、固定回線（光回線）からの接続が一番安定しています。但し、新規申込は回線引き込みの工事をするため、費用と時間が必要となります（工事費は受講者負担となります）。

### 【推奨環境】

推奨環境については下記「Zoom ヘルプセンター・システム要件」をご参照ください。

[URL : https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux のシステム要件](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux%20のシステム要件)

※動作環境が整っていない場合、快適にご受講できないことがあります。あらかじめご了承ください。

## 講座の中止

- ・ 出願者数および最終合格者数が一定人数に満たない場合、講座を中止する場合があります。
- ・ 講座が中止となる場合は、2月中旬に連絡します。

## お問い合わせ先

東京外国語大学 多言語多文化共生センター 事務局（広報・社会連携課）  
〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1  
電話 042 (330) 5867 e-mail tc-jimu@tufs.ac.jp